

「兵庫・憲法県政の会」会報

憲法が輝く兵庫県政をつくる会 2021年6月2日 第10号（部内資料）
TEL 078-335-3802 FAX 078-335-3830

メール info@kenpo-kensei.com
ツイッター「金田峰生」 @F1988Kaneda
ツイッター「兵庫・憲法県政の会」 @kenpokensei
YouTube「金田峰生 兵庫・憲法県政の会」
HP「兵庫・憲法県政の会」（金田峰生ランディングページ）

県民と野党の共同で、憲法をいかした新しい兵庫県政を

金田さんの訴えに広がる共感

大量宣伝・大量対話で「金田峰生で新しい兵庫県政を」
「#本気のSDGSを兵庫から」の風を巻き起こそう



西播から南但を兵庫労連とともに宣伝

金田さんは31日、たつの市、佐用町、宍粟市、福崎町、市川町、神戸町、朝来市の9カ所で宣伝。医療、30人学級、ジェンダー平等、家族農業の支援を訴え「憲法どおりの県政に転換しよう」と呼びかけました。兵庫労連成山議長が、県財政について「無駄な公共事業をやめて県民の暮らしに回そう」と訴えました。

車の中から手を振る人も多数おり、宣伝を聞いて近所の家から出てきた女性と教育のあり方についてミニ懇談もありました。



佐用町（5月31日）



淡路市 共産党・岡田さんと
（5月29日）

総会を開催（東灘区の会）

東灘区の会は28日、総会を開き7団体約20人が参加。金田さんの挨拶に続き、藤末医師の講演「コロナ禍における政治のあり方」で情勢を深めました。

その後、各団体の活動を交流し、次回の会議で「地域の会」としての活動強化を話し合います。

丹波の会・兵庫区の会は会場を借りて「オンライン集会」をみんなで視聴



憲法県政の会 オンライン集会

6/11 金
18:30~19:30

<https://youtu.be/j288SWQwDng>



「金田峰生ツイッターより」

5月28日 地域の集会で挨拶。クラスターが発生した医療機関の様子を伺いました。1人のコロナ患者発見から収束まで50日。損失は約1億円。発見・対応が2~3日遅ければ、被害は数倍増えていただろう、それほど感染の広がりはあるという間だったとのこと。やはり無症状感染者を保護することが必要です。

5月28日 兵庫県はかつて41か所あった保健所が現在17か所。そのためPCR検査、入院、ワクチン接種などの調整や災害時の衛生確保が困難になりました。保健所の地域感染拡大防止機能と、医療機関の感染者対応機能がうまく連携してこそ感染拡大を抑え込めます。まず25か所に回復を。

5月29日 淡路で街頭演説。道行く人から、随分手を振って頂きました。淡路は昔、島内で経済が完結していたという話を聞いた事があります。私自身も色々な課題で調査に伺い、“なるほど”と、その片鱗を感じたことがありました。地域経済政策のヒントがあると思っています。

5月30日 難病のため医学管理下でワクチン接種が必要な方が「近畿圏でワクチン接種を行っている大学病院がないので、接種を受けられない」との訴え。日本共産党の倉林議員がすぐに動いておられますが、私も国が責任を持って対応するよう求めると共に、現場で知恵を出してもらおうよう、働きかけたいと思います。

